

# ネイチャー通信 センター

## 動物たちの森づくり

春国岱や自然学習林には、アカエゾマツやトドマツなどの針葉樹の森と、ミスナラやオニグルミなどの広葉樹の森が広がっています。秋にはドングリやクルミ、マツボックリなど、多くの木の種が実ります。

アカエゾマツやトドマツの種は、軽くて翼がついているので、風に乗って遠くまで運ばれます。しかし、ドングリやクルミは重たいため、枝から離れると下にポトリと落ちてしまいます。種をまける範囲は狭く、せいぜい枝が広がっている周辺までで、親木から離れた所に種を運ぶことができません。そこで活躍するのが、森に住む動物たちです。

ドングリやクルミが実ると、アカネズミやエゾリス、ミヤマカケスなどが、実をせっせと運んでいきます。採ってすぐに食べる分もありますが、すぐに食べるには多すぎる量を運んでいきます。横着にもクルミの実を、房ごと持っていこうとするエゾリスもいるくらいです。

雪が降りえさが少なくなると、ミヤマカケスやエゾリスたちは、秋に地面などに埋めて隠しておいた木の実を掘り出して食べます。動物たちはちゃんと

埋めた場所を覚えているのですが、時々、忘れてしまったり、ほかの動物が移動し分からなくなることがあります。こうして食べられずにすんだ木の実のいくつかは、新しい場所で芽吹き育っていきます。動物たちは知らず知らずのうちに、森づくりに貢献しているのです。

冬の森を歩いていると、雪が掘られ、枯れ葉が雪の上に散らばっているような場所があります。えさを探して地面に降りている動物やその痕跡を探すのも、冬の森の楽しみの一つです。

レンジャー 手嶋 洋子



えさを探し枝に止まるミヤマカケス



## 今月の一枚

子ども長靴アイスホッケー大会  
1月22日

長靴のスケージングもまならぬ様子。得点を狙い、ゴールを目指す！

### 根室市の人口

平成24年1月1日現在（ ）前年同月比  
人口 **29,139**人 (-457)  
男 **14,002**人 (-233)  
女 **15,137**人 (-224)  
世帯数 **12,971**世帯(-105)

広報ねむろ 2012 2月号 No.862  
発行 根室市役所総務課  
印刷 根室印刷株式会社

編集後記  
ねむろ  
アングル  
■お正月の風物詩の書き初めやカルタなどを、全力で楽しむ子どもたちの姿を取材し、自分の子どもを思い出し懐かしい気持ちになりました。この風景が変わらなく、次の世代へ受け継がれていくといひです。(H)

**KUMON 「2月無料体験学習」受付中**  
学習期間：2月16日(木)～2月29日(水)  
●期間中に2週間で4回、教室で公文式学習を体験(無料)していただけます。  
●学習教科：算数・数学、英語、国語  
<1教科でも複数教科でも、ご希望に合わせて学習できます>  
お申し込みは、  
下記教室まで↓  
根室光洋教室 光洋町3-83 TEL 23-3959 小川 根室宝林教室 月岡町1-2 TEL 23-6069 石森  
根室西浜教室 西浜町3-145 TEL 24-9875 宮下 根室東教室 汐見町2-115 TEL 24-6620 千葉



間伐で未来につなぐ北の森

この広報紙は、道内産の間伐材で作られた紙を使用しています